

サッシの戸車交換・調整方法

サッシのがたつきやすべりが悪いのは、簡単に直すことができます。網戸を張り替えるときやサッシを洗うときにやってみましょう。

**がたつきの原因はいろいろです。
順番に試してみましよう。**

用具と材料



ヘラ



歯ブラシ



⊕ドライバー

差し込み式戸車

差し込むだけだから便利。戸車の深さと幅はまちまちなので、サイズを間違えないように。

潤滑剤

サッシのすべりをよくするだけでなく、サビついたときにも便利。

● すべりをよくする



①

レールの溝をきれいにする。

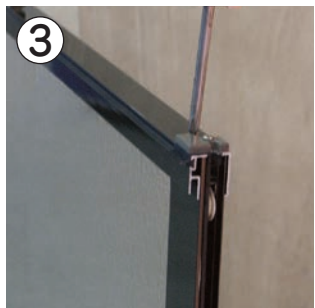
歯ブラシや割ばしを使って、汚れをかき出します。すべりを良くするために潤滑剤を差します。



②

戸車に潤滑剤を差す。

戸車の動きが悪い場合は、潤滑剤を差します。(シリコンスプレー等) 網戸の潤滑、開閉時の音消しにも最適。



③



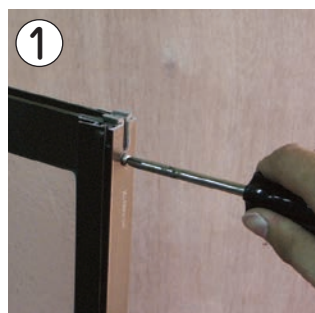
戸車がこわれていた場合。

戸車の脇のネジを左に回してゆるめ、古い戸車ははずします。サッシの溝にはめ込むだけのタイプの戸車を使うとかんたん。(P130~145参照)



完成!

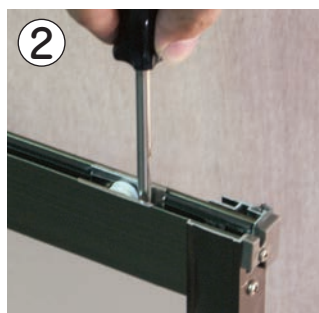
● 動きが悪い場合



①

はずれ止めを調整する。

サッシの上部についているはずれ止めのネジを、左に回してゆるめ、はずれ止めを上げて固定します。



②

戸車の位置を調整。

サッシの下部にある戸車の調整ネジを回し、戸車の上下を調整し固定する。